



## 「全国の教会・施設から」⑧



### 日本福音ルーテル 市川教会

中島康文

(日本福音ルーテル  
市川教会津田沼教牧師)

エーネ・パウラス宣教師は、市川教会を紹介する際に欠かすことのできない先生である。第1の理由は、市川の地に福音の種を最初に蒔いた宣教の開拓者であること。戦前、墨田区の母子収容施設現社会福祉法人ベタ(やホーム)で働き、居を市川市の国府台に構えておられたが、戦中は一時帰国。再来日後には前述施設の責任者として尽力されていた。その働きを知った地域の人々からの要請を受け、国府台にあつた旧陸軍兵舎跡で保育事業を開始された。その際、戦前より自宅で行つておられた礼拝を、園舎で行うようになつた。これが市川教会の前身である。日本人牧師も招聘できるようになり、1956年現在地に会員の献金及び米国信徒の献金により会堂が建立され、以来宣教の拠点として主日の礼拝が一度も欠かすことなく(コロナ禍中も休会せず)礼拝が守り続けられている。

第2の理由は、先生の働きが目指すべき言教の目標として引き継がれていること。行いが伴わないなら、信

れを愛唱聖句としておられた先生は、3社会福音社法人13児童関係施設を設立することを実践された。先生の働きは現在もそして未来も市川教会がこの地で宣教を続けるための柱であり、施設利用者及び職員への宣教を今も大切にしている。

現在、礼拝は午前9時(子どもや施設職員向け)と午前10時(ハートバージョンによる礼拝)、計40名前後の出席者がいる。牧師は4施設のチャプレンを兼務し、会員にはWEBで聖書の学びや洗礼準備などを行っている。年に3回、第5土曜日に行われるコンサート(プロの音楽家によるは57回を数え、地域の方々70名～80名ほどが来会くださる)や、会堂を中心とした施設や地域に奉仕しつ私たち御言葉の種を語り続けている、パウラス宣教師のように。

2012年に会堂の大修繕を行つた。その経緯に関して「おひつじの2019年6月号」の巻頭言に寄稿したのでご参照ください。

### 認定こども園

牧野恵子

(さわらびこども園園長  
県南部鹿児島県との直境水

来日後には前述施設の責任者として尽力されていた。その働きを知った地域の人々からの要請を受け、国府台にあつた旧陸軍兵舎跡で保育事業を開始された。その際、戦前より自宅で行つておられた礼拝を、園舎で行うようになつた。これが市川教会の前身である。日本人牧師も招聘できるようになり、1956年現在地に会員の献金及び米国信徒の献金により会堂が建立され、以来宣教の拠点として主日の礼拝が一度も欠かすことなく(コロナ禍中も休会せず)礼拝が守り続けられている。

第2の理由は、先生の働きが目指すべき言教の目標として引き継がれていること。行いが伴わないなら、信

ども園の歴史は古く、1922年水俣教会設立の7年後1929年に設立され、1951年に幼稚園として認可されています。幼稚園の設置については熊本バンドの海老名弾正師により受洗した4名を含む水俣教会設立当初の教育員の働きに負うものが大きいです。設立当初の園舎は教会堂を兼ねたもので、設立者の緒方フミ姉の実家から養蚕の為の小屋を移築したものでした。

戦時中、学校の存続を懸けて軍や県との難しい交渉に当たられた徳永正氏は、県の医師会副会長や九州女子学院現九州ルーテル学院の理事長を務められた方であり、さわらびこども園の名付け親でもあります。氏は、文部省にも通じておられた萬葉集の中の「石(いわ)走る 垂水の上のさわらびの 萌え出づる春になりにけるかも」から名付けられたと言われています。早春の寒きを突き抜けて萌え出づるさわらびの新芽に子どもの成長をたとえられたのではないかでしょうか。

小泉基宣教室長(日本福音ルーテル  
札幌教会牧師)

改宣室

（日本福音ルーテル  
札幌教会牧師）

小泉基宣教室長

（日本福音ルーテル  
札幌教会牧師）

改宣室

## 「教会讃美歌 増補」解説



解説④⁹ 増補41番  
「わたしたちは一つ」  
増補43番  
「希望の道」

石丸潤一

(西日本福音ルーテル  
新田教会牧師)

「わたしたちは一つ」と  
「希望の道」は、いずれも、  
西日本ルーテル鳥取教会  
で活動する贊美バンド  
「David's Hymn(デイヴィッド  
ズハープ)」のメンバーであ  
る竹中友張氏による作  
品です。

これらは、3年に一度  
開かれていた西日本福音  
ルーテル教会の「聖会」  
(COVID-19流行後は  
休止中の)テーマソングと  
して作られた贊美です。

2009年の聖会は  
「主にあつて一つも主内一  
家」と題し、ガラテヤの  
信徒への手紙3章28節の  
みことばのもとで持たれ  
ました。

同じ宣教団体から生ま  
れた西日本福音ルーテ  
ル教会の姉妹教会である香  
港・マカオと台湾のルーテ  
ル教会の兄姉が聖会に共  
に集い、イエス様の恵みに  
よつて「一つとされている教  
会・クリスチヤンの幸いを  
深く味わうひと時でした。  
テーマソング「わたした  
ちは一つ」は神様が結んで

くださったことに感謝し、  
つつ、愛し合い、祈り合い、  
御名を賛美する教会の喜  
びを軽快に歌います。

2012年の聖会は「前進」。ブライ人への手  
紙10章39節のみことばに  
励まされ、主とともに、ひ  
るまず、ひたむきに前に  
進んでいく。将来への祈り  
とヴィジョンを分かち合  
いました。

「希望の道」は、さまたま困難が  
道は、さまざまな困難が  
ある日々でも、主と共に  
歩む私たちには、失われ  
ることのない希望と前進  
していく勇気が与えられ  
ているという、信仰の確信  
に基づくクリスチヤンと  
教会の力を歌います。

## LWF第13回アセンブリーに出席して

大柴譲治  
(日本福音ルーテル  
大阪教会牧師)

COV D-19は、心身  
ともに人々の距離を離し  
ました。またこの世の宗  
教への風向きは、今、強い  
向かい風のように教会に  
も吹きつけているように  
感じます。

この2曲の贊美はそ  
んな今を生きる教会とク  
リスチヤンを、明るく、力  
強く、励ます力に満ちて  
います。今回収録された  
ことで、西日本福音ル  
ーテル教会を超えて多くの  
教会で愛唱され、主に  
あって愛する兄姉の心に、  
信仰のぬくもりと力が注  
がれるようにと願っています。

COV D-19は、心身  
ともに人々の距離を離し  
ました。またこの世の宗  
教への風向きは、今、強い  
向かい風のように教会に  
も吹きつけているように  
感じます。

この2曲の贊美はそ  
んな今を生きる教会とク  
リスチヤンを、明るく、力  
強く、励ます力に満ちて  
います。今回収録された  
ことで、西日本福音ル  
ーテル教会を超えて多くの  
教会で愛唱され、主に  
あって愛する兄姉の心に、  
信仰のぬくもりと力が注  
がれるようにと願っています。

告、会計報告等の承認、  
選挙、分団等に追われま  
した。私は国際会議への  
参加は初めてでしたので  
すべて新しい経験でし  
た。同時通訳の翻訳機と  
投票用機器の2つを常  
設備を誇るクラクフI  
CEセンター。近畿福音  
ルーテル教会のC・クリ  
ンゲンスミス師と私の2  
人が日本からの代表で  
した。他にJELCから  
宮本新牧師、三浦慎里  
氏の三人がビジター、そ  
して今回アジアから推薦  
を得て青年理事に選ば  
れた本間いぶ紀氏が後  
半参加。代議員は缶詰  
状態で議長・事務局長報

W F 第13回総会に参加  
してきました。世界99ヶ  
国の150教会から3  
00名を超える代議員  
とスタッフ、エキュニカ  
ルゲスト、ビジター等で  
多い時で参加者は10  
00人を超えていたで  
しょうか。前回は201  
7年にアフリカ・ナミビ  
アで開かれ、次回は20

0年を記念してアウクス  
ブルクで開催されます。  
今回の会場は近代的な  
設備を誇るクラクフI  
CEセンター。近畿福音  
ルーテル教会のC・クリ  
ンゲンスミス師と私の2  
人が日本からの代表で  
した。他にJELCから  
宮本新牧師、三浦慎里  
氏の三人がビジター、そ  
して今回アジアから推薦  
を得て青年理事に選ば  
れた本間いぶ紀氏が後  
半参加。代議員は缶詰  
状態で議長・事務局長報

ビッグは日本に関わりの  
深かつたコルベ神父が処  
刑された場でした(遠藤  
周作『女の一生』二部・サ  
チ子の場合)。もう1つ  
は17日(日)に地域教会  
の礼拝に参加できたこ  
とで、そこには都南教会  
で受洗された日本人も

おられました。ポーラン  
ドは宗教改革直後も第  
2次大戦中も激戦地と  
なった場です。力強い礼  
拝贊美の歌声はその苦  
難を通して培われた信  
仰の力を現していると  
強く感じました。

私はとつて今回の白  
眉だった。プログラムは2  
つ。1つは15日(金)に15  
台のバスに便乗して65  
0人がアウシュビッツ・ビ  
ルケナウ強制収容所を  
訪問したこと。アウシュ

は分かりませんでした  
が、彼女が私のために一  
生懸命に祈つていてい  
ることは、確かにありました。世  
界中のあらゆる場所か  
ら来て、それぞれ違う言  
葉を話し、異なる生活習  
慣を持つ私たちが、キリ  
ストによって同じ場所に  
集められ、共に神様を賛  
美し、信仰を分かち合う  
ことができるのだという  
ことを実感しました。

また6月にクアラン  
プールで出会った友人た  
ちに助けられました。私  
の到着を待つて連絡をく  
れた友人、一緒に祈つてく  
れた友人、市街地と共に  
観光しながらたくさん話  
いました。私は彼女の言葉  
を覚えて、祈つてくれた彼  
らへの感謝の想いでいっぱい  
です。

青年理事としての任  
期は2030年までで  
した。ビジターとして今  
回宮本先生と三浦神学  
生の参加は必ず将来の  
JELCのためにになります  
ので、ぜひ今後もその  
ような機会を増やして  
欲しいと願っています。  
米国は今回20人の神  
学生をビジターとして  
派遣していました。若い  
人たちにはぜひ英語力  
をつけていただきたいと  
願っています。

す。まだまだ分からぬ  
ことばかりですが、たく  
さん学んで、LWFを支  
える1人になれたらと  
思います。そしてなによ  
りも私は神様が私に与  
えてくれた賜物であるこ

のミッションに、神様の助  
けと導きによって応えて  
いきたいと思います。  
最後になりましたが、み  
なさまのお祈りに感謝  
します。主にあります。

ビッグは日本に関わりの  
深かつたコルベ神父が処  
刑された場でした(遠藤  
周作『女の一生』二部・サ  
チ子の場合)。もう1つ  
は17日(日)に地域教会  
の礼拝に参加できたこ  
とで、そこには都南教会  
で受洗された日本人も

おられました。ポーラン  
ドは宗教改革直後も第  
2次大戦中も激戦地と  
なった場です。力強い礼  
拝贊美の歌声はその苦  
難を通して培われた信  
仰の力を現していると  
強く感じました。

私はとつて今回の白  
眉だった。プログラムは2  
つ。1つは15日(金)に15  
台のバスに便乗して65  
0人がアウシュビッツ・ビ  
ルケナウ強制収容所を  
訪問したこと。アウシュ

ビッグは日本に関わりの  
深かつたコルベ神父が処  
刑された場でした(遠藤  
周作『女の一生』二部・サ  
チ子の場合)。もう1つ  
は17日(日)に地域教会  
の礼拝に参加できたこ  
とで、そこには都南教会  
で受洗された日本人も

おられました。ポーラン  
ドは宗教改革直後も第  
2次大戦中も激戦地と  
なった場です。力強い礼  
拝贊美の歌声はその苦  
難を通して培われた信  
仰の力を現していると  
強く感じました。

ビッグは日本に関わりの  
深かつたコルベ神父が処  
刑された場でした(遠藤  
周作『女の一生』二部・サ  
チ子の場合)。もう1つ  
は17日(日)に地域教会  
の礼拝に参加できたこ  
とで、そこには都南教会  
で受洗された日本人も

